

ふるさと紀行 周辺マップ



八坂神社
●文亀2年に創建され、祭神は素戔鳴命(スサノノミコト)で元旦にはお囃子や獅子舞などが奉納される。



板橋不動尊の楼門と三重塔
●元禄13年の建立という楼門と安永4年の建立の三重塔は本堂とともに県指定有形文化財となっている。



板橋不動尊
●関東三大不動尊の一つ「板橋のお不動さん」と呼ばれ親しまれ参詣者が絶えない。本尊の不動明王は、国指定重要文化財。



小張松下流綱火
●慶長8年に小張城主となった松下石見守重綱が、戦勝祝いや犠牲者の供養のために行ったのが起源とされる。



愛宕神社
●毎年8月に実施される小張松下流綱火は高岡流綱火とともに国指定重要無形民俗文化財となっている。



柏乗馬クラブ
●緑に囲まれた自然豊かな環境にあるクラブで趣味やレジャーの乗馬から本格的な馬術を学ぶ事ができる。



ワーステーション江戸
●映画やCMなどの撮影フィールドとして使用される施設で、歴史館とともに一般の方も江戸時代の町並みを楽しめる。写真提供：ワーステーション江戸

● 散策コース ●

小張の愛宕神社は、「小張松下流綱火」が有名。火難除け、五穀豊穡を祈願する祭りとして受け継がれている。高岡地区にある愛宕神社でも「高岡流綱火」が継承されており、こちらも毎年、多くの人でにぎわう。愛宕神社から東に1kmほど歩けば、八坂神社と板橋不動尊がある。いずれも初詣の人気スポットだ。八坂神社は室町時代の創建で、境内には三峰社・愛宕社・天神社・稲荷社・大杉社・抱瘡社・不動明王が鎮座しており、多くのご利益にあやかりたい人にお薦めだ。板橋不動尊は関東三大不動尊に数えられる名刹。大同年間、

弘法大師の開基と伝えられ、求子安産、開運隆昌、祈願成就などのご利益がある。さらに、ここから約3km南に行くと、馬糞堆肥を用いて育てた「山わさびのしょうゆ漬」と「熟成黒にんにく」を製造する柏乗馬クラブや映画やドラマなどのロケに使われる江戸時代の町並を再現したワーステーション江戸がある。時間や体力に余裕があれば足を伸ばしてみよう。駅近くにはチョコレート専門店のOPERA(オペラ)がある。日本ではここでしか手に入らないチョコレートで疲れを癒やしてみても…。



OPERAのチョコレート



柏乗馬クラブの熟成黒にんにくと山わさびしょうゆ漬

駅からのふるさと紀行 つくば
エクスプレス

みらい平駅

守谷 みどりの

●次回は1月24日 ※イラストはイメージです。
「東海駅」を掲載予定です。



「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU

茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(代)
http://www.ibaraki-isuzu.co.jp

つくばエクスプレス唯一の地平駅周辺には初詣で賑わう寺社仏閣が鎮座

つくばエクスプレスの駅舎といえば地下や鉄道高架橋の下に設けられているイメージが強い。そんな中、「みらい平駅」は地上に独立して駅舎が建てられた唯一の駅となっている。つくばエクスプレス計画時点の駅名は「伊奈谷和原駅」だったが、公募などにより現在の駅名となった。

駅周辺には大小14ヶ所の公園や自転車歩行者の専用道路が設置されるなど安全快適な住環境が整備されている。一方、近代的な駅周辺を抜ければ、過去にタイムスリップしたような豊かな歴史と自然があふれる風景が広がる。

駅のすぐ近くには茨城ゴルフ倶楽部がある。プロのゴルフトーナメントが数多く開催されてきた名門コースで、今年も女子のメジャー大会が開催され、3万人近いギャラリーが来場した。会場近くに鉄道駅があることは、観戦者も訪れやすい。

